

貧酸素水塊速報 (2011年)

〔発行〕 千葉県水産総合研究センター 千葉県農林水産技術会議
 神奈川県水産技術センター 内湾底びき網研究会連合会
 〔協力〕 千葉県環境研究センター 東京都環境局
 第三管区海上保安本部 国立環境研究所
 モニタリングポスト(海上保安庁, 国土交通省)
 (今回の速報は" "の機関の観測データを使用して作成しました)

平成23年8月29日観測結果

貧酸素水塊の規模は8月17日の時点からさらに拡大し、例年を大きく上回りました(図3)。分布は先週(23日)とほぼ同様で、内湾北部はほぼ無酸素となっています(図1)。また、盤洲沖ではほぼ無酸素な水塊が中層に見られます(図2)。東寄りの風の場合、この水塊は盤洲へ波及し易くなります。三番瀬、盤洲いずれも引き続き青潮などに注意して下さい。

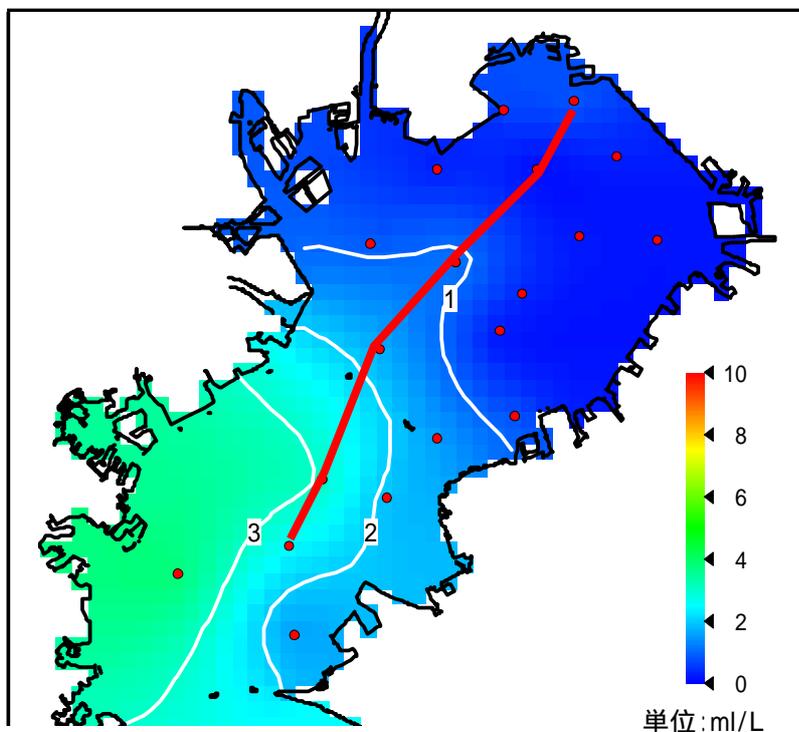


図1 底層の溶存酸素量分布(赤線は縦断ライン)

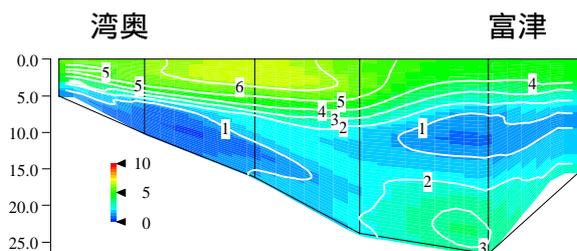


図2 縦断ラインでのDO鉛直分布

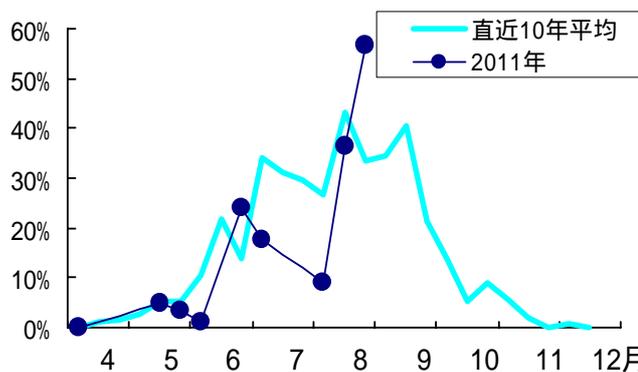


図3 貧酸素水塊の規模
(左図で貧酸素水塊(2.5ml/L以下)が占める割合)